

第2次安城市市民協働推進計画(平成30年度～令和5年度)

令和2年度の取組実績に関する報告書



市民協働とは？

市民、地域団体、市民活動団体、事業者、市が地域の課題を解決するために、それぞれの特性を生かして補完し合い、協力することです。

安城市市民協働推進計画とは？

市民協働の推進のための施策や事業、推進体制について具体的に定めたものです。

第2次安城市市民協働推進計画

基本目標 市民協働による まちづくりの実現

取組事例
(抜粋)



基本方針1 市民協働の担い手の育成・活用 事業「市民協働サポーター養成講座」

持続可能なまちづくりを考える「私たちの”まち”×SDGs(安城版)～多文化共生のまちプロジェクトを作ろう～」を3回開催。
延べ90名参加。



基本方針3 財政面と組織面の支援 事業「スキルアップ講座の開催」

市民交流センターにて、Zoom 使い方講座を随時開催。延べ94名参加。オンライン講座の上手な進め方講座やグラレコ講座も開催。

基本方針2 活動場所と団体に対する支援の充実 事業「団体同士がつながる交流会の開催」

市民交流センター特設サイトにて団体紹介動画を掲載し、視聴者から団体への応援メッセージを募集するなど、オンラインでの交流を実施。



基本方針4 情報の収集及び発信 事業「町内会への加入促進に関する啓発」

宅建協会、町内会、市と、町内会加入促進に関する協定を締結。





計画の成果を把握するため、基本方針ごとに
数値目標（成果指標）を設定し、これに基づ
き計画的に施策・事業を推進しています。

成果指標	現状値【H28年度】	目標値【R5年度】
1 市民活動・ボランティア活動に参加したことがある市民の割合	21.6 %	26 %
2 市民活動センターの登録団体数	385 団体	430 団体
3 市内のNPO法人数	38 団体	45 団体
4 協働という言葉の認知度	38.3 %	66 %
5 市民参加・市民活動支援に対する満足度	25.9 % (H27年度)	38 %

R2年度は新型コロナの影響が大きかったため、A～Cを見直しています

令和2年度の取組評価一覧

達成：施策自体の達成

A：コロナ禍における取組が実施できた

B：コロナ禍における取組は実施できなかったが、別の取組を実施した

C：実施できなかった・大幅な改善が必要

市関係各課・社会福祉協議会にて実施した事業の取組評価

施策名	事業数	令和2年度 評価			
		達成	A	B	C
基本方針1 市民協働の担い手の育成・活用	10	0	10	0	0
(1) 市民活動への参加のきっかけづくり	3		1	2	
(2) 市民協働のまちづくりの担い手の育成	3		3		
(3) 市民協働サポーターの育成・活用	2		2		
(4) 市職員の意識改革の推進	2		2		
基本方針2 活動場所と団体に対する支援の充実	16	1	13	2	0
(1) 市民活動の拠点施設と支援機能の充実	9		8	1	
(2) 地域課題解決につながる市民活動の促進	7	1	5	1	
基本方針3 財政面と組織面の支援	11	2	9	0	0
(1) 補助金など財政面に関する支援	6	2	4		
(2) 団体の組織基盤整備に関する支援	5		5		
基本方針4 情報の収集及び発信	11	0	10	1	0
(1) 市民活動に関する情報収集・発信	7		7		
(2) 市民活動に関する理解の促進	4		4		
合計	48	3	41	4	0
		6.3%	85.4%	8.3%	0.0%

★今後の方針★
令和3年度取組の進捗度（評価基準 A～C）を見直し、市民協働を推進していきます。



第2次安城市市民協働推進計画についての
詳細は、市公式ウェブサイトにてご確認ください。

(問い合わせ先)
安城市市民生活部市民協働課
TEL 0566-71-2218
FAX 0566-72-3741

